

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

美しく豊かな環境づくりに貢献する

目標配当性向
35%目標総還元性向
50%カーボンニュートラル
2040年度目標

2 中長期の経営戦略

1. グループ成長戦略

プレキャストコンクリートの提案営業強化と高付加価値製品開発。
関東地区販売拡大と葉月工業を起点とした九州進出。

3. 人的資本活性化戦略

社員の成長と組織成長の結合。教育・研修充実、健康経営強化による
ウェルビーイング実現とエンゲージメント向上。

2. サステナビリティ強化戦略

脱炭素製品開発・販売、再生可能エネルギー採用、ブルーカーボン
取組。2040年カーボンニュートラル実現に向けた推進。

4. 経営基盤強化戦略

ROE・PBR向上に注力。ガバナンス強化、IR拡充、資本政策に基づ
き株主還元充実。

3 対処すべき課題

① 高付加価値化と地域提案

- ・ カスタマイズ技術を駆使した製品開発と拡販
- ・ 3次元データなどデジタル技術活用による特注対応力強化
- ・ 地域需要に応じた提案営業の推進

② エリア拡大と組織連携

- ・ 東日本地区における土木資材製品の拡販
- ・ 葉月工業株式会社との連携による九州地区本格展開
- ・ 全国3事業の連携によるソリューション提供

③ コスト競争力強化

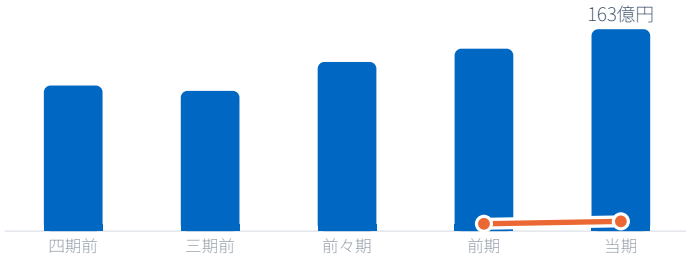
- ・ 原材料・エネルギーコスト高騰への管理強化と効率化
- ・ 販売価格適正化による利益創出
- ・ 生産設備の計画的な更新実施

面接で使えるポイント

- ・ プレキャストコンクリート製品を通じた国土強靱化や防災・減災への貢献
- ・ 葉月工業株式会社との連携による九州地区への事業展開戦略
- ・ 2040年カーボンニュートラル実現に向けた脱炭素製品開発への取り組み

証券コード 5279

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
163億円営業利益率
4.8%財務健康度
33点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 39.5（当サイト算出の参考指標）

要するに

香川県に本社を置くコンクリート二次製品の製造・販売事業を主力とする上場企業

主力事業・セグメント

- ・Civil建設素材 72.2%
- ・Landscape素材 21.7%
- ・Garden・Exterior 6.2%

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収
553万円

ガラス・土石製品内 41位/47社

平均年齢
43.9歳

ガラス・土石製品内 19位/47社

平均勤続
11.6年

ガラス・土石製品内 43位/47社

女性管理職
7.7%

ガラス・土石製品内 8位/39社

男性育休
100.0%

ガラス・土石製品内 6位/38社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本興業(株)【5279】：決算情報

